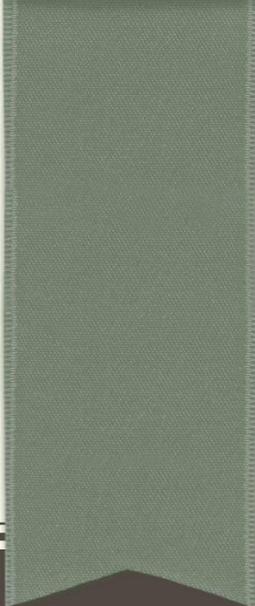


交差点編 (信号機あり)

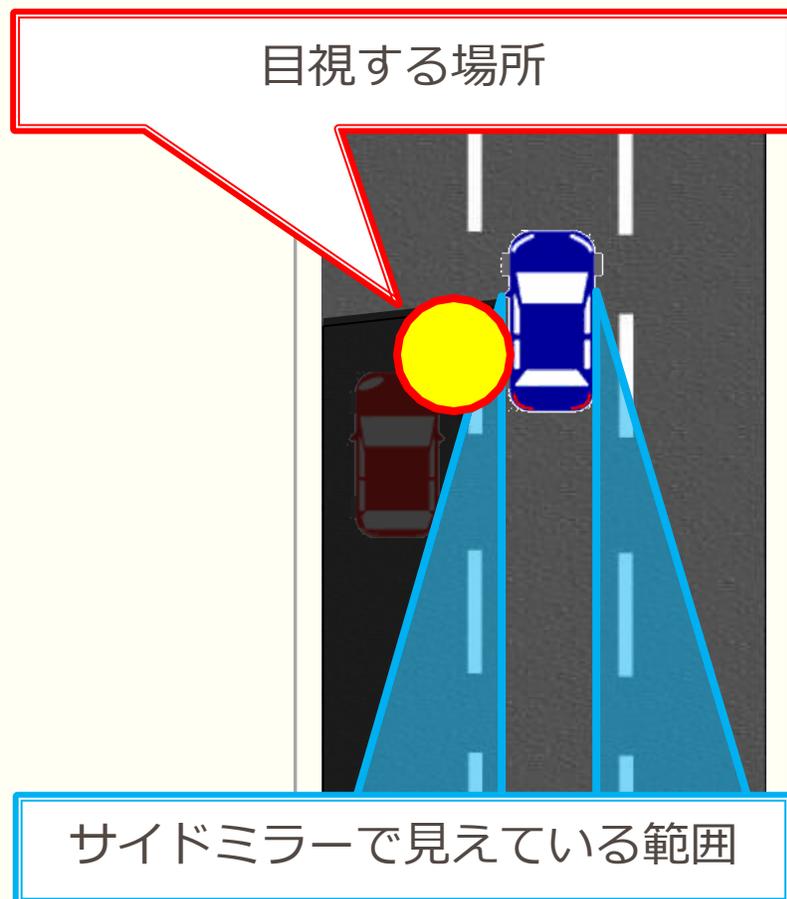




死角の確認

死角を把握しよう

体感する



死角の範囲を「体感」しよう

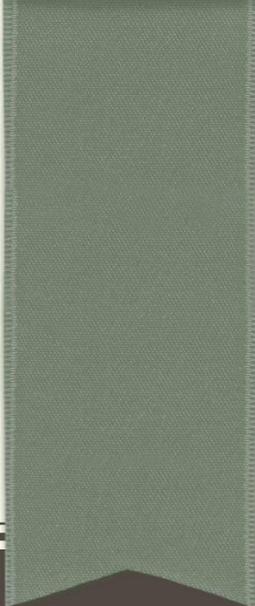
実際には、どの程度の範囲がミラーに映り込むのでしょうか？
インストラクターを歩行者や自転車に見立てて、確認をしてみましょう

- A：死角の範囲（青のライン）の見え方
- B：高さの範囲（子供を想定）の見え方

POINT

遠くを見すぎる必要はありません。

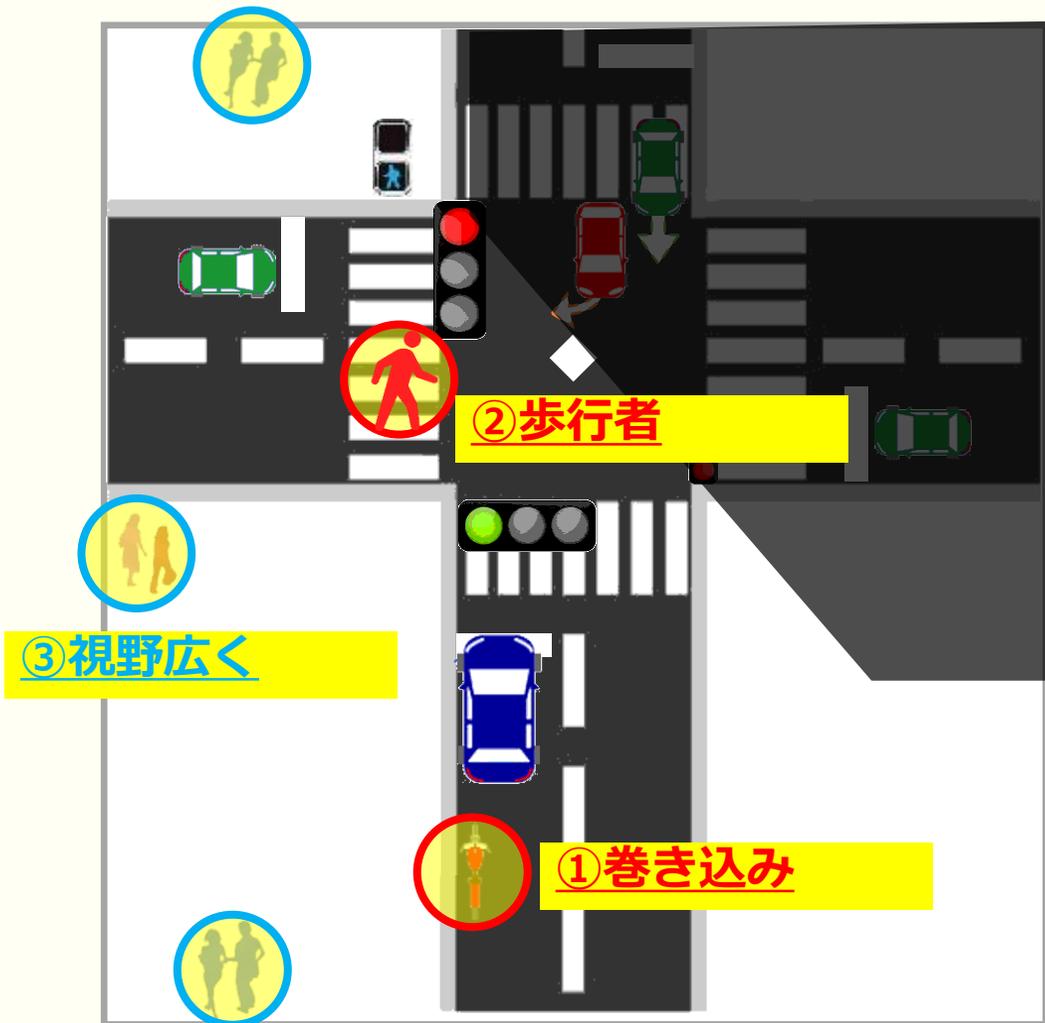
「サイドミラー」＋「目視」で「死角を無くす」事が最大の目的です。



信号左折

信号左折のポイントと確認方法

根幹
理解・反復



左折時の基本チェックポイント

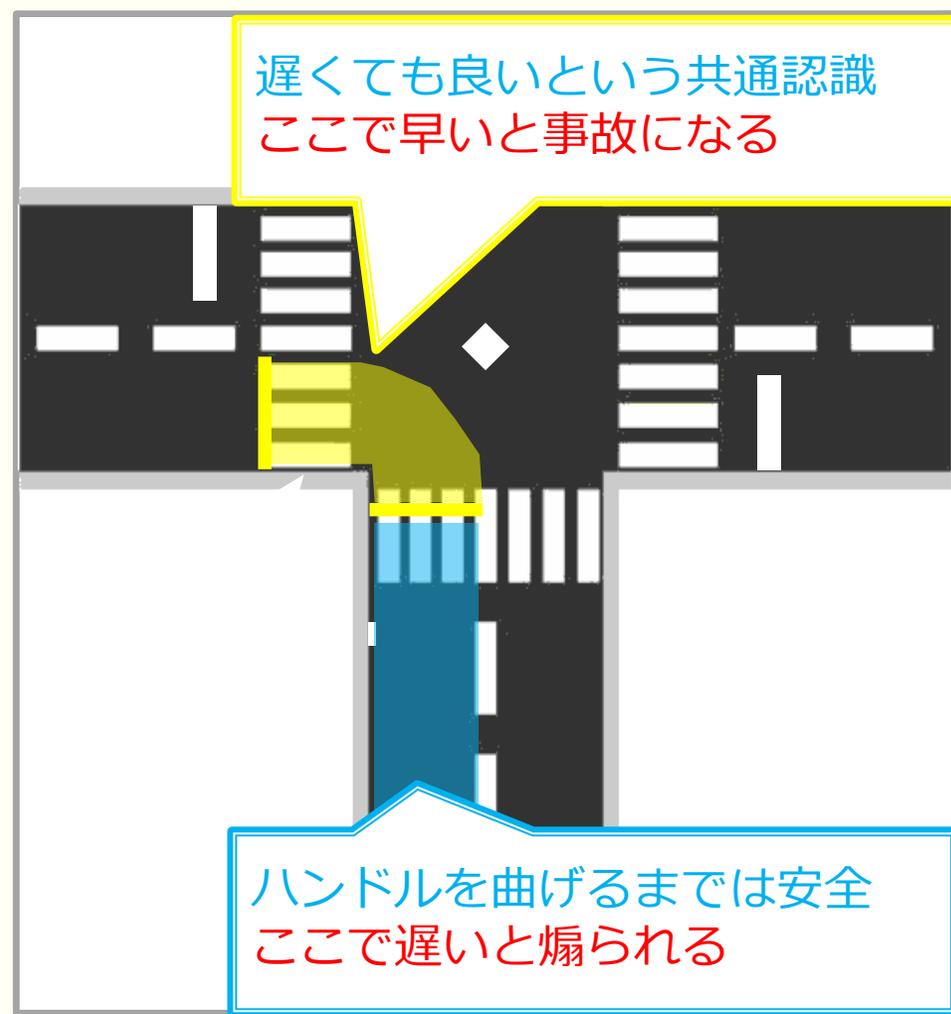
- ①巻き込み
- ②歩行者
- ③視野広く

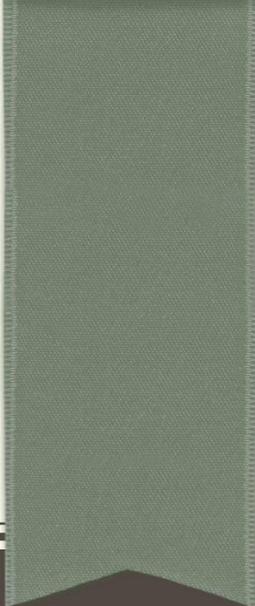
左折時の確認手順

- | | | |
|---------|------------------|-----------|
| 【 I 】 | : 確認 | } (=進路変更) |
| 【 II 】 | : 合図 | |
| 【 III 】 | : 目視 | |
| 【 IV 】 | : 寄せる | |
| 【 V 】 | : 首振りしながらゆっくり曲がる | |

信号左折 接触メカニズム

根幹
理解・反復

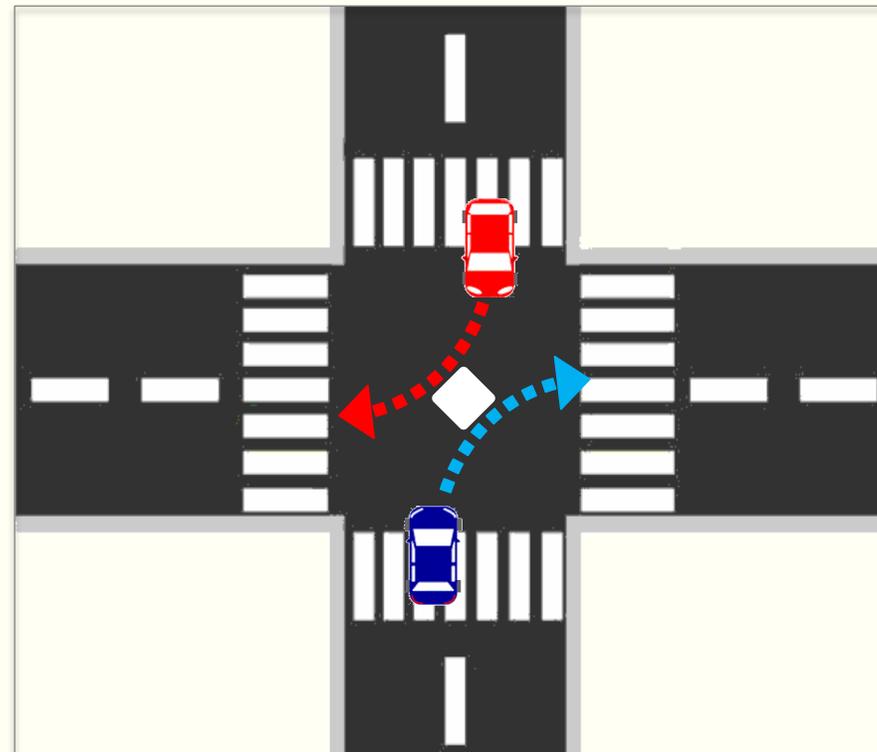
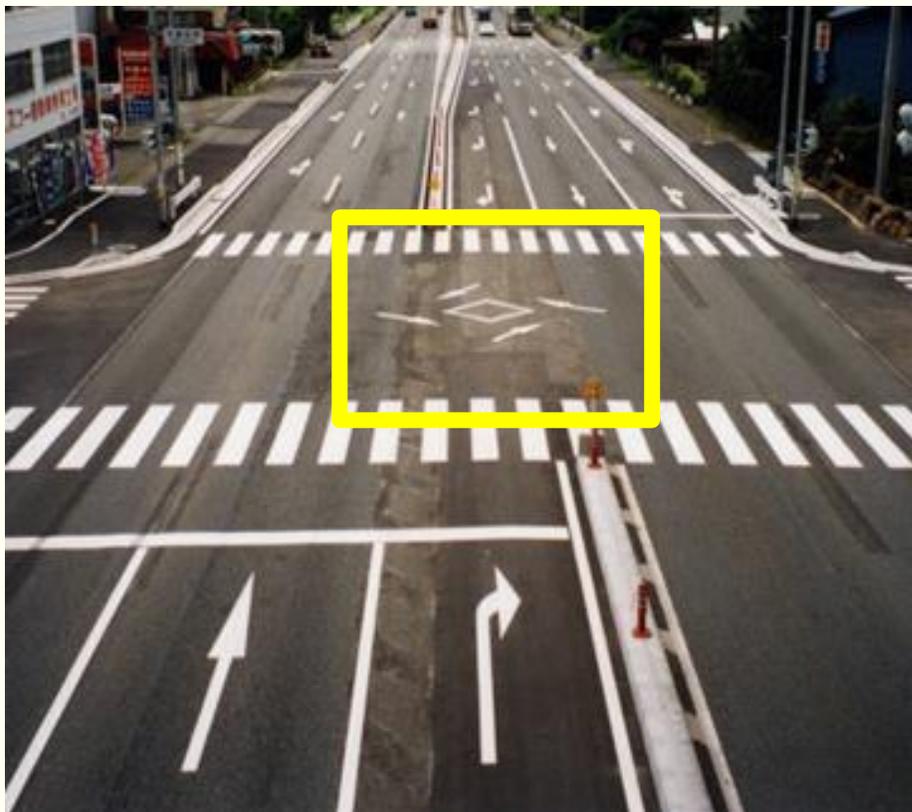




信号右折の基礎

ガイドラインの通過方法

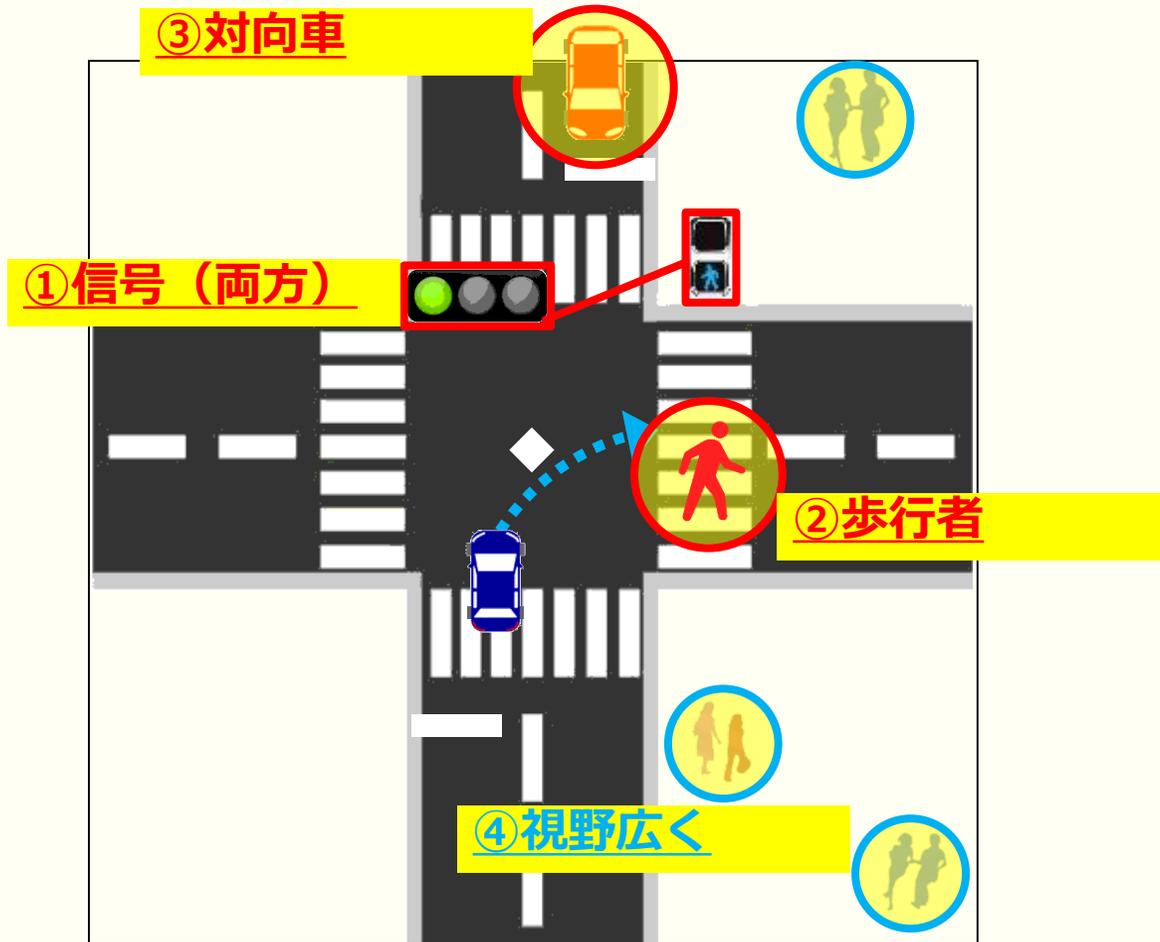
見せる
説明する



相手の進路を妨げない事が大切です

信号左折のポイントと確認方

根幹
理解・反復



右折時の基本チェックポイント

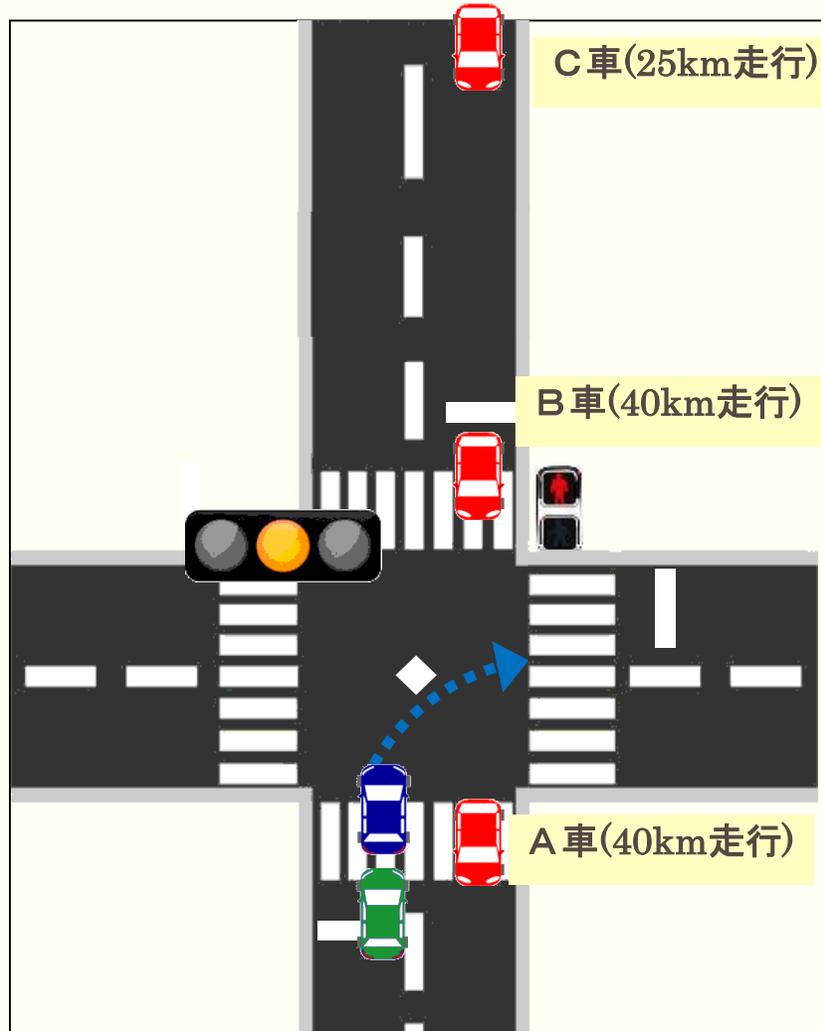
- ①信号 (両方)
- ②歩行者
- ③対向車
- ④首振りながら視野広く

右折時の確認手順

- | | | |
|-----|------------------|------------|
| 【Ⅰ】 | : 確認 | } (= 進路変更) |
| 【Ⅱ】 | : 合図 | |
| 【Ⅲ】 | : 目視 | |
| 【Ⅳ】 | : 寄せる | |
| 【Ⅴ】 | : 首振りしながらゆっくり曲がる | |

信号右折でよくあるタイミング

根幹理解
質問する



- ◇青い車が右折をしようと待機していました
- ◇対向車（赤い車）の流れが途切れないうまま
- ◇歩行者用の信号が赤になりました
- ◇次いで信号が黄色になりました

青い車はどのような行動を取るべきでしょうか？

【答え】

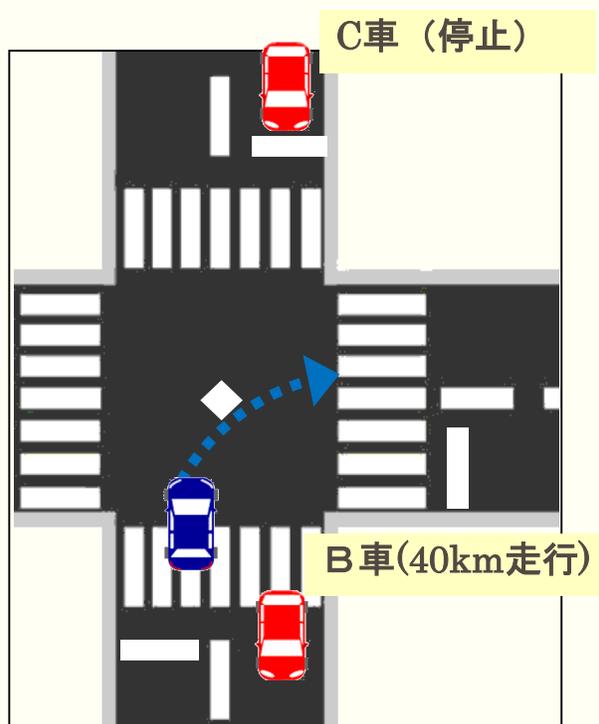
B車は通過する
C車は止まる（と推測する）

C車の減速の度合いを確認しながら
車の切れ目（B車とC車の間）で通過する

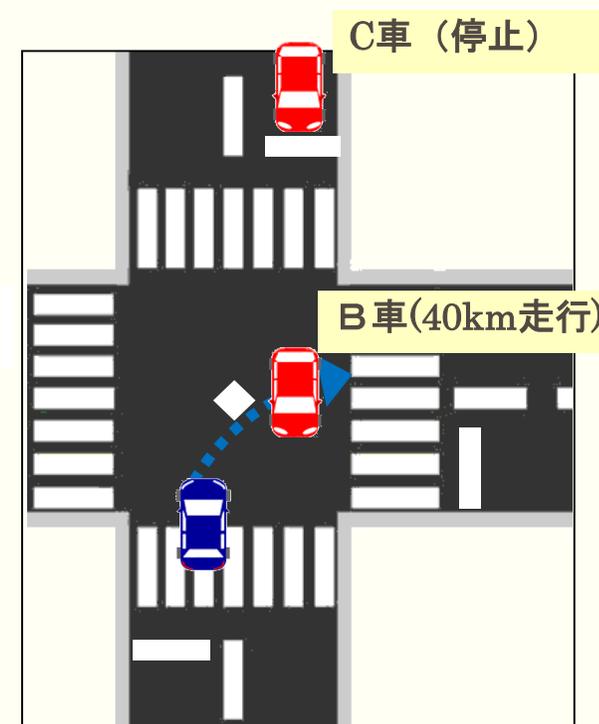
シビアなタイミングを掴もう

右折のタイミングはとってもシビアです。

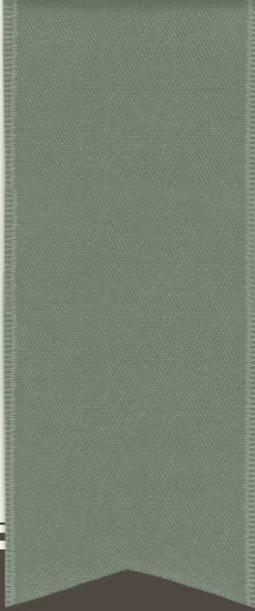
1秒遅れると、クラクションを鳴らされます。2秒遅れると、交通障害を引き起こします。



B車が通過してからアクションでは遅すぎます



B車の通過中が、始動の適切なタイミングです

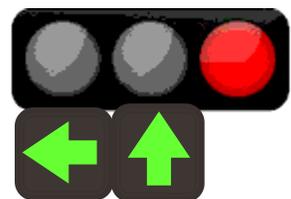


信号右折の色々（応用）

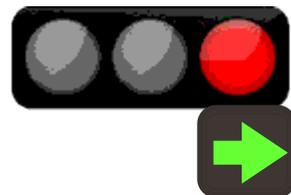
矢印信号の基本解釈

適宜・伝達

矢印信号の解釈は、原則・赤信号です。
でも、**矢印の方向だけは進んでも良い**ですよ。という意味になります。



直進と左折 可



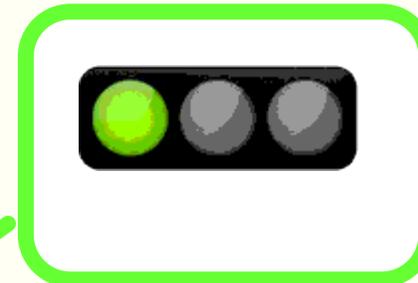
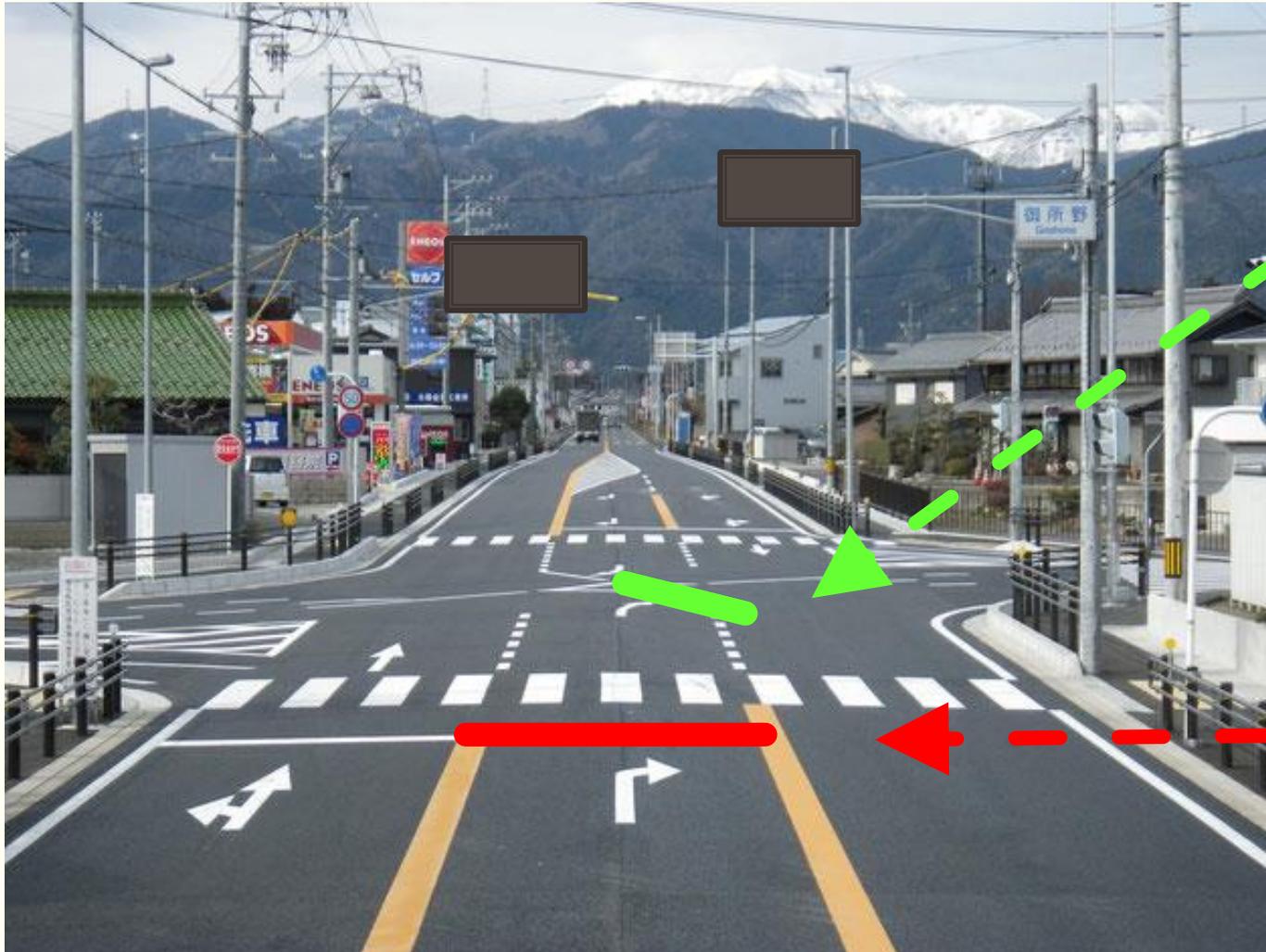
右折のみ可
(=右折専用)

左図はよくある2種類のパターンです。
他にも様々なパターンがあります。

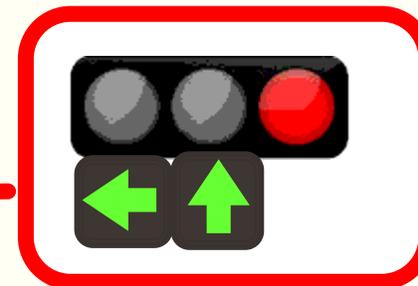
下図は右折車専用です。
他の交通は全て赤信号になっているので、**すみやかに通過**しましょう。

右折矢印の待機位置

適宜・伝達



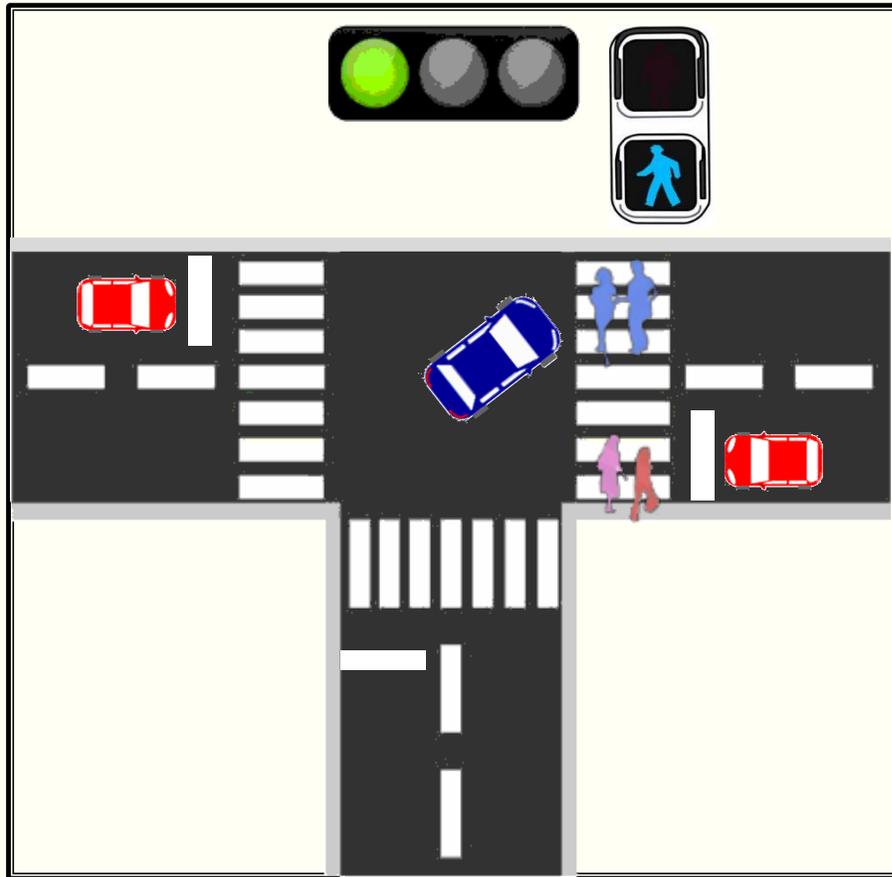
右折出来ます。
だから交差点の中央手前
で待機です。



右折は出来ません。
だから動かずに待機です。

T字型の信号交差点での待機場所

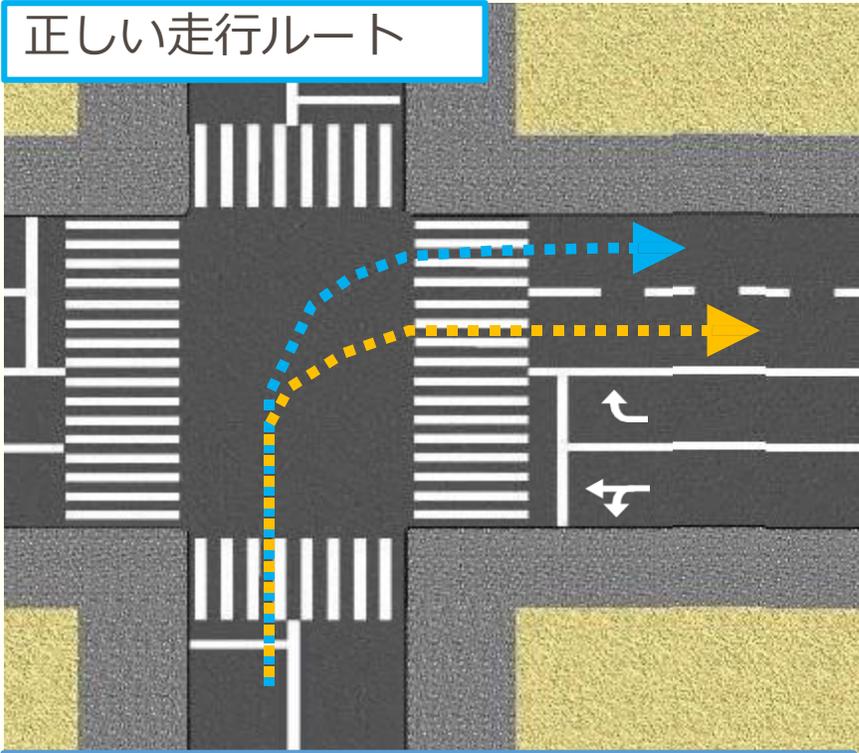
適宜・伝達



T字型の信号交差点では、
横断歩道の手前で待機しましょう。

信号右折～一車線から二車線～

適宜・伝達



正しい走行ルート

どちらのルートでも問題ありません



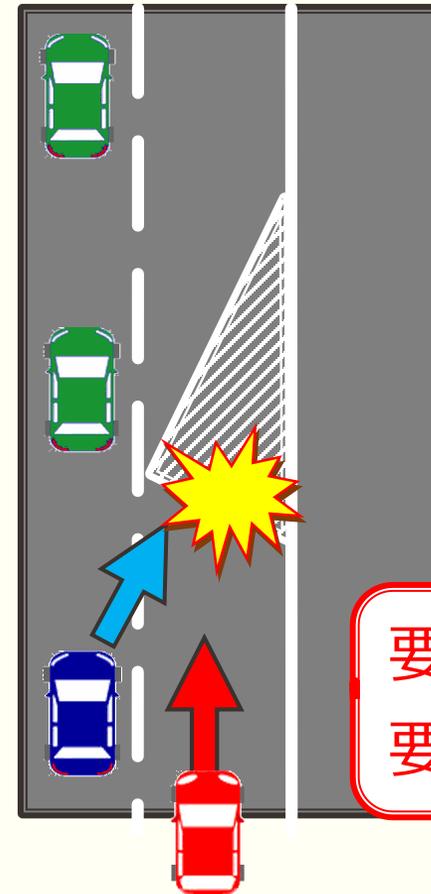
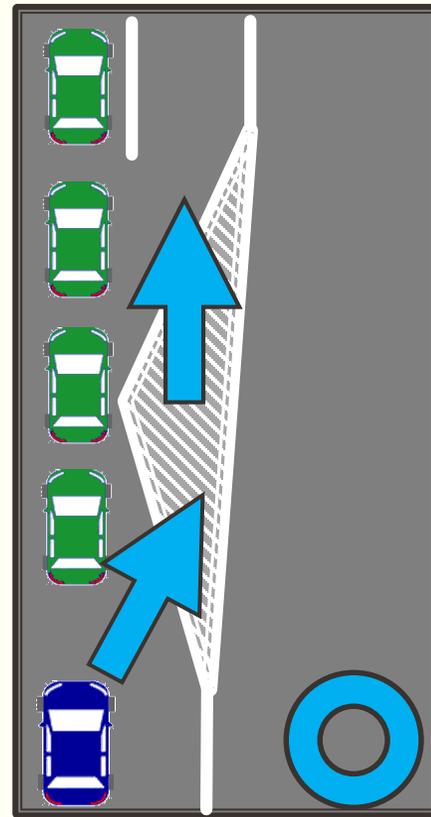
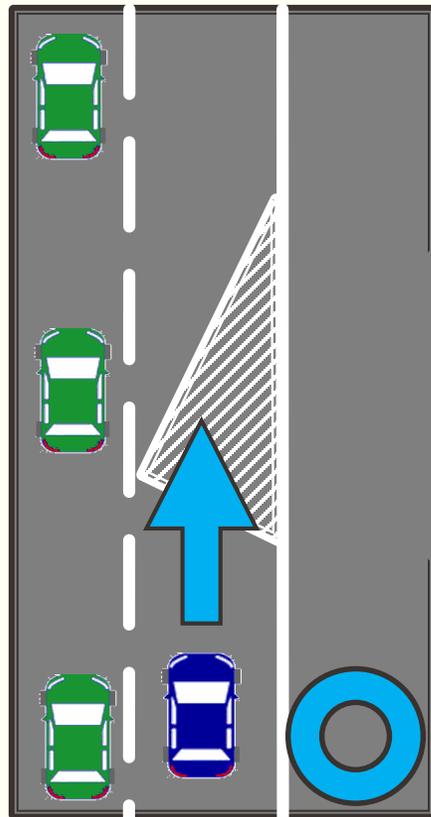
危険な行為

「やっぱこっち」は
とても危険です

右レーンに行くと即断し、
交差点内でも追越しをして
きます

ゼブラゾーンの対応（導流帯）

ゼブラゾーンは、**事故回避の観点から、原則、踏まないようにしましょう。**
踏んでも違反ではないので、図の様な状況の場合は進行しても問題ありません。



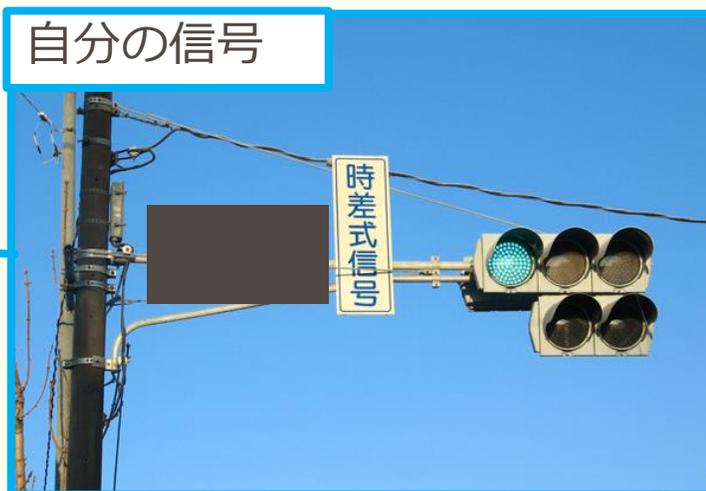
時差式の信号機もあります



相手の信号



自分の信号



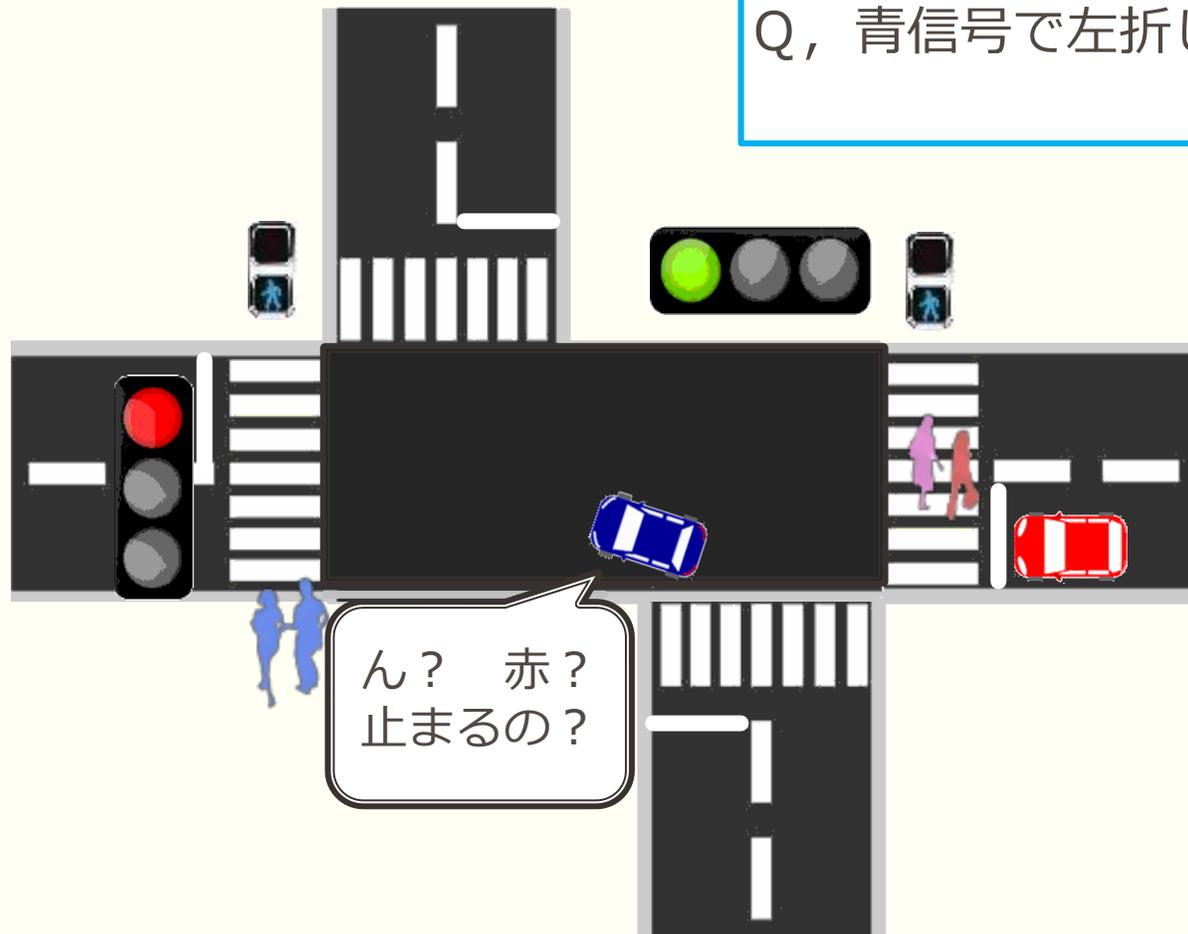
こんな表示
の時もあり
ます



勘違いシチュエーション～ずれた交差点～

適宜・伝達

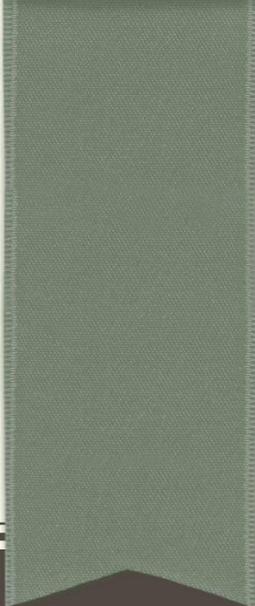
Q, 青信号で左折したら、赤信号が正面に見えました。
進みますか？



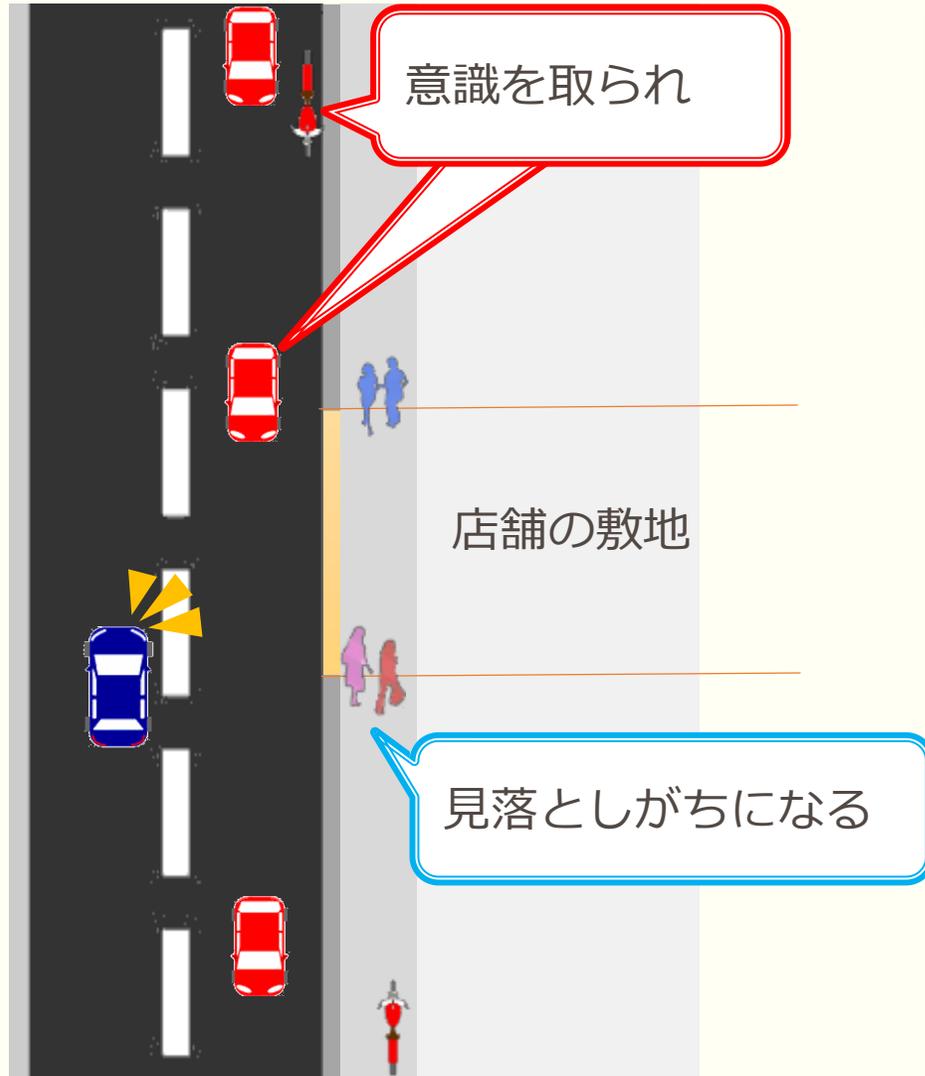
【答え】

進みます。
赤信号は「赤色車を管理」している信号です。

曲がった先に停止線があったら止まります。



施設入庫とサンキュー事故



対向車に意識を取られ、歩道にいる歩行者を見落としがちになります。

特に、街路樹の奥にある歩道は極端に視認性が悪く、とても見落としやすくなっています。

歩行者の視認性が低下する



サンキュー事故（右折絡み）

伝達し
意識してもらう



「初心者」期間に極めて発生し易い事故の一つ。
それがサンキュー事故です。
「譲って貰った」という意識が仇になります。

「譲って貰った」という事実が行動を
焦らせてしまいます。

「初心者との自覚がある」方ほど、その
傾向が強まる様です。

せっかくの善意なのですが、状況に
よってはスルーしてしまう勇気も必要
かもしれません。